



海老沼小だより

～かしこく やさしく たくましく～

7月第2号

平成28年7月20日

さいたま市立海老沼小学校

～有意義な夏休みに～

校長 原田 守 康

4月から3か月半が過ぎ、早いもので本日1学期終業式を迎えました。

子どもたちは、これまで元気に学習や運動に取り組んできました。この1学期を振り返ってみても、学校探検や学区内探検、遠足や社会科見学、自然の教室や3校親善球技大会などの様々な行事、体験を通して新しい学級や友達に親しみを持ち始め、どの子も一段と成長することができました。

また、ふれ合い活動、おめでとう集会、えびっ子ランド、チャレンジスクール等では、上の学年の子が下の学年の子の面倒をみるなど、よいお兄さん・お姉さん役になり、リーダーシップやチームワークを発揮し、人間関係づくり等、成果を収めるとともに、子どもたちも大いに活動を楽しむことができました。

本日、担任から子どもたちに1学期のあゆみ（通知票）が渡されました。ぜひご家庭で、お子様と一緒にあゆみをご覧になり、お子様の頑張った点はほめ、よい面は今後も伸ばしてほしいと思います。生活面や学習面で努力すべきことについては、夏休みを利用して、2学期に向け、努力させてください。

さて、明日から子どもたちが楽しみにしている夏休みとなります。

この夏休み、心身とも大きく成長する子どももいれば、学校から開放され、生活のリズムが乱れがちなお子もいます。夏休みが有意義なものとなりますよう、以下のようなことに留意していただきたいと思えます。

1 家族の一員として責任感を持ち、協力する姿勢を身に付けましょう。

食事の準備や片付け、部屋の掃除、洗濯物をたたむなど、お手伝いをしっかりやり遂げることによって、責任感、協力することの大切さに気づき、自ら進んで取り組む子どもに成長していきます。

2 時間を決めて学習する習慣を身に付けましょう。

まず計画を立て、宿題を丁寧にしっかり行うことが大切です。宿題以外の勉強や読書、自由研究などに計画的に取り組むことで、自ら学ぶ意欲が高まります。夏休み中の学校での水泳指導の時間にプールでたくさん泳いで健康な体をつくることも大切です。

3 命を大切に自己判断力を身に付けましょう。

交通ルールを守ること、帰宅時間を守ること、変質者や不審者への対応、疾病の治療などについて、もう一度ご家庭でも指導をお願いします。

4 地域の行事に積極的に参加させましょう。

子どもたちは、地域に見守られ、地域に育てられています。ラジオ体操や地域の行事に参加することによって、社会性が身につきます。

この1学期も、保護者や地域の皆様による登下校の交通安全、防犯パトロール、見守り等により、子どもたちに大きな事故やけがもなく、無事、1学期終業式を迎えることができました。

日頃のご支援・ご協力ありがとうございました。子どもたちが事故のない充実したすばらしい夏休みになりますよう、引き続き見守り等、よろしく願いいたします。